



津幡南中だより

校訓 ☆燃えるような情熱 ☆ひたむきな純粋さ

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年2月2日(木) NO.10

☆たゆみない向上心

「一月は往く 二月は逃げる 三月は去る」

校長 永井 隆和

新型コロナウイルスの収束が見えない中、インフルエンザも流行の兆しを見せています。昨日、無事私立高校の入試も実施され、約1か月後には公立入試が控えています。学校では、津幡町教育委員会のガイドラインに沿ってできる限りの感染予防対策を継続して教育活動を行っていきます。今後ともご理解とご協力をお願いします。

さて、昨日は、3年生の私立高校入試以外でも、学年で節目となる行事等が実施され、2年生は「立志式」、そして1年生は「働く人に学ぶ会」が行われました。立志式では、矢田町長の式辞の後、森幸翔さん、高橋茉莉さんから「人として成長することの大切さ」「誰かを笑顔にできる大人に」など、力強く立志の決意が主張され、頼もしさを感じながら聞きました。式典中の2年生の聴く姿勢も立派で、来年度の南中の「顔」としての自覚と、この1年間での成長を実感できました。

話は変わり、3学期も半ばを迎えます。昔の人は、冬の終わりから春先を流れる時間の早さを「一月は往く 二月は逃げる 三月は去る」とたとえて言い表してきました。皆さんもこのひと月「往く」月の早さを実感していると思います。今月のテーマは「時間」についてです。

ちなみに2月の生活目標は『TPOを考えて生活しよう』ですが、残念ながら現在、本校の登校の状況は、ギリギリ登校生も多く決して素晴らしいとは言えません。(お客様方から褒めていただけるほど、あいさつや授業、部活動については頑張っていますが。)なぜ、カリオンが鳴るのを教室で聞けないのでしょうか？

それでは、皆さんに質問です。時間を守ることがなぜ大切なのでしょうか？



1 信頼を失うこと

「時は金なり」と言われるように、時間はすべての人が共有する「財産」と言えます。

だから、仕事も学校も電車やお店も時間を規準に動いています。皆が決められた時間を守ることで社会は正常に動いているのです。時間を守らない人は、「ルーズな人」と評価(レッテル)をされています。

「そんな評価された覚えなし、テストとかちゃんと守ってるし」というあなた。そのような人は、『自分の都合のいい時だけ時間を守る自分勝手な人』と思われると思います。そして怖いのは、そんな悪評が自分の知らないところ(人の心の中)で密かにされているということです。

2 時間は約束ということ

皆さんは今まで友達や家族、先生方とどんな「約束」をしてきましたか？

学校の登校時間や日課表の時間、部活動の終始を「約束」として意識することは

あまりなかったかもしれません。しかし、身の回りで活動の終始の時間が決まっているものはすべて「約束」です。当然ながら約束を守る人は信用されます。ですから、時間を守ることは結果的に「信用を築きあう」ことにつながります。(これこそ一致団結!!)

3 人のせいにしないこと

人は言い訳の天才。うまくいかないことを、人のせいにすることがあります。「忙しくて時間がなくて終わらせられんわ。」と人のせいや言い訳をする人は、周りから応援してくれる人がいなくなります。

「今思うようにならないこと全ては自分の責任」と考え自分を前向きに変えられる人や難しいことにも挑戦する人は、いろんな人が応援してくれたり支えてくれます。(ありがたや、ありがたや。)



時間は私たちに公平に与えられた財産。私たちの人生の砂時計は、上にある砂は同じ量ですが、下に降り積もる砂の量は日々の生活の有りようで、人によって差が出てきます。逃げ去るくらい早く流れる2月の28日間を新年度に向けて、有意義に充実したものにしていましょ。





TPOを意識した生活をしよう

Time・・・時・時間 Place・・・場所 Occasion・・・機会



<2月は3学期のTPO重点月間です>

寒い日が続いていますが、朝の玄関前のあいさつの声は、寒さを吹き飛ばすくらいに良い感じですよ。先生があいさつする前から、自ら「おはようございます！」とあいさつをする生徒が増えています。朝の時間、学校の入口の場所で、今日初めて会う人に対する機会をとらえて、朝のあいさつが自分からできる。TPOを意識した行動ですね。

(⇒その行動を意識ではなく、無意識にできる人もいるのではないのでしょうか。)



<特にスタート時間を守ることを心がける2月にしよう>

- ・1日の学校生活のスタート(朝の登校)時間を守る。(朝学習・朝自習のスタート時間を守る。)
- ・ベル学の時間を守る。(移動教室は、休み時間中にする)
- ・朝ホーム開始、給食準備開始、無言清掃の開始、帰りホーム開始の時間を守る。
- ・部活動のスタート時間を守る。 など



スタート時間を守るように行動すると、気持ちや心に余裕が生まれます。その気持ちや心の余裕が「忘れ物をしない」や「あいさつをきちんとする」などの自分自身の良い行動につながります。

スタート時間を守る行動に「**TRY**」と「**CHALLENGE**」です。

そして、自分自身のTPOのスキルをさらにレベルアップする2月にしよう。



★学習指導より 生徒の皆さんへ★

《次の学年のために！》

私立一般入試が終わり、明日には公立推薦入試が行われます。週明けには、すべての学校の入試結果が届き、進路決定者が増えてくることと思います。さて、次のステップへの学習の土台づくりはできてきたでしょうか？上級学校へのステップ、受験生へのステップ、上級生へのステップ。それぞれの学年ごとの新たなステージに進めるよう、残り2か月を大切にしていきましょう。そのために大切なことが、『授業』と『家庭学習』です。しっかりと集中力を高めて授業に臨む。話し方・聴き方を意識することで効率よく学習に励む。自分に合った学習方法と今しなければならぬ学習内容を把握し、より良い家庭学習としていく。自分の夢実現のためには欠かすことができません。

2月の学習目標について

学びを充実させ、次の学年につなげよう

授業中

大切な内容は何かを考えながら(集中して)

家庭で

習ったことはその日のうちに自分のものに(家庭学習の充実)

終始の挨拶について

1月より、終始の挨拶を『始めます』『終わります』の声を出しての挨拶へと切り替えました。中には、「声を出すことで、休み時間と授業の区切りを意識することができ、より集中して授業に臨むことができるようになった。」という声も聞かれました。声を出すことにまだまだ慣れていないようで、声が小さい場面も見られます。一人一人が爽やかな元気な挨拶をすることで、全員の意識を変えることができます。新たな南中の伝統を、みんなの力でつくりあげていきましょう。

